

●コロナウイルス・オミクロン株全国的に市中感染広まる

沖縄や山口 広島など米軍基地の存在するところを拠点に大阪も第6波の懸念大きくなってきています。不要不急の外出の一層の自粛が呼び掛けられました。悔しいけれど七草摘みの中止はやむを得ない決定で拡大防止に協力できたのではないのでしょうか。

●中聖牛の石材木材の運び込み 1月13日(木)に決まる

京都府サイクリングロードの補強は当日の7時30分から松美建設さんに着工していただき、滋賀県中央森林組合から7tトラックで木材の入荷、また和東砕石から10tダンプ10往復で石材が入荷されます。重量車両がサイクリングロードを横断しなければならないので、その許可を京都府南土木事務所から許可証を頂きました。これで中聖牛の資材はそろふことになります。1月29日から中聖牛の組立が開始されます。毎週土・日祭日等8日間を予定しています。多くの皆さん、お手伝いにお出かけください。

●これまで5年間竹蛇籠づくりや中聖牛の組立の伝統的河川工法の継承を目的にした取り組みは、今のところ最後のチャンスになるだろうと予想しています。大変貴重な機会ですので是非一度経験しておいていただきたいと思っています。もちろん参加料は無料です。ご参加者の方々には竹蛇籠の作り方のCD(里山の会製作)をお土産にお渡しいたします。参加せずに購入を希望されるときは2000円と送料別で提供させていただきます。

●地域説明会の準備で三連休奮闘

正月休みに引き続いて9・10・11日と三連休が続きました。里山の会では地域説明会が1月16日から始まります。また13日には中聖牛の石材(和東砕石)や木材(滋賀県中央森林組合)が現場に納入されることになって、動きが激しくなっています。6日には京都府南土木事務所に自転車道の横断個所の許可届に終日奮闘いただき、一方木津川希少種生育調査管理業務のうち木津川市加茂町の除草作業の実施、そして11日は地域説明会の展示物の整理、そして京都府交響プロジェクト交付金事業の事業報告書(カヌー教室)づくり、そして22日地域説明会と同時開催のイタセンパラ講演会の準備とそれぞれが精一杯の作業をしていただきました。それに12日ごろには事務所の移転のための仮事務所建設に備えなければならない日程になってきています。まさに今年は松の内の気分を味わうなどとは考えられない忙しさです。

●加えて、11日に京田辺市普賢寺打田でのヤマトサンショウウオ(旧名カスミサンショウウオ)の生息池において流出土砂が下の田圃に流入しているとの情報が届きました。このままでは絶滅危惧種に指定され、絶滅の恐れのある生物になっているヤマトサンショウウオの貴重な生育場所が維持されなくなるという事件が起きてきました。昨年末生育池に大量の土砂の流入があり、土砂を除去する作業を行ったばかりで、基本的にはこれまで機能していた流路を変更することにはならない範囲での流入土砂の移動にとどめておいたものですが、心配な出来事が発生したものです。

●昨年春から秋にかけて西洋蜜蜂によって集約された「ハチミツ」が届けられました。何人かの皆さんから分けほし



いという希望があって、数人の方々が試食していただきました。売価は市販の半額に近い値段でしたが、これはおいしいとの評判をいただきました。大々的に販売をしておりますませんが、希望される会員がおいででしたら残り数本のおゆずりが可能です。申し出てください。

そのほか木酢液も昨年の熟成した液 30 リットルほどが手元にございますので、野菜の防虫液として使用されると化学薬品ではありませんので有効かと思えます。ご希望があれば里山の会迄ご連絡ください。



このほか里山農園では季節の野菜を極力無農薬に近い形で栽培し、購入希望者にお届けしています。今年は飛び切り立派な大根が育っています。

昨年木炭生産は約 150kg できました。京の川の恵みの会、味見会でのバーベキューでご使用を頂き火力が強く良い炭だとの評価をいただきました。かなりの量の木炭がございますのでご要望に応えられます。大いに里山の会が生産している木炭をご利用くださればありがたいです。ご友人知人の方々にお知らせ頂ければ有難いです。今年も一釜分（約 300 kg）生産する予定です



天然記念物イタセンバラの

井手町で復活を目指す講演会

鹿川水系で 2007 年まで本流川で生息していたワンドが井手町でそのまま残っている
元大阪府箕面市や学芸員
イタセンバラ研究会 小川カズ

復活させる可能性は非常に大きい。
インゲイやドブガイが生息している。
[里を踏み付けて木の葉いれを施す]
摂南大学の調査 (2019 年 2020 年)
若田ゼミ



1月22日(土) 午後1時~3時30分
京都府勤労者福祉センター
京都府綴喜郡宇井町上井手(駐車場有)
JR 奈良線 玉水駅から東へ徒歩 15分

大阪城北ワンドでの復活の取組み

イタセンバラの生態について
どうして復活させるか

講師 大阪イタセンネット事務局長(前大阪市中学教師)

河合典彦 氏

来賓 京都府 国庫省近畿整備局淀川河川事務所 副所長 吉田勝男

主催 NPO やましろ里山の会

連絡先 大阪府箕面市田辺町下 1807(04-64-4183)

伝統的河川工法で取組み

中聖牛の組立始まる

お手伝い募集

実施日 **いい川をみんなで手作りで作りましょう**

1	1月29日	9時30分から12時30分	組立 着工初日	5人募集
2	2月5・6日	9時30分から12時30分	組立	5人募集
3	2月10・11・12日	9時30分から12時30分	組立	5人募集
4	2月19・20日	9時30分から12時30分	組立	5人募集
5	2月23日	9時30分から12時30分	組立	5人募集
6	2月26・27日	9時30分から18時30分	設置 竣工	100人募集

場所 現地 木津川左岸 20km 地点 精華町

木津川左岸開橋西詰から上流 500m

服装 作業のできる服装 作業靴 原則午前中が作業日

参加費 無料

[1-5歳] 午後からも作業可能なコンビニ等当分

参加申込 メール: やましろ里山の会 fiddbw257@rbb.ne.jp

記入項目: 住所 氏名 電話 年齢 先着順で決定



主催 NPO やましろ里山の会 京田辺市田辺深田 15
0774-64-4183 (f兼)

支援 国交省淀川河川事務所

共催 京の川の恵みを活かす会 京都大学防災研究所

摂南大学エコシビル部 奈良教育大学